

非常災害対策計画の策定チェックシート

この記入例は最低限盛り込む項目を中心に記載をしています。各施設の状況や地域の実情を踏まえ、非常災害対策として必要な項目を追加し計画の策定をしてください。

施設名	グループホーム〇〇	施設種別	認知症対応型 共同生活介護	市町村名	川口市
-----	-----------	------	------------------	------	-----

	点検項目	点検結果		改善時期
		はい	いいえ	
1	火災、地震、水害のすべてを考慮した画が策定されているか。	○		
2	計画に次の項目を盛り込んでいるか。			
(1)	施設の立地条件	○		
(2)	災害に関する情報の入手方法	○		
(3)	避難を開始する時期、判断基準	○		
(4)	避難場所	○		
(5)	避難経路	○		
(6)	避難方法	○		
(7)	災害時の人員体制、指揮系統	○		
(8)	食料、防災資機材等の備蓄	○		
(9)	災害時の連絡先及び通信手段の確認	○		
(10)	防災教育及び訓練の実施	○		
(11)	自衛水防組織の業務に関する事項（設置している場合のみ）	○		

非常災害対策計画

施設名	グループホーム〇〇		
所在地	川口市〇〇町1-1-1		
電話番号	048-123-4567	FAX 番号	048-123-4568
メールアドレス（代表）	〇〇〇〇@city.kawaguchi.saitama.jp		

1 施設の立地条件

（１）施設立地場所の地形等

地盤・地形…市の液状化危険度マップにおいて、液状化の可能性が高い。

活断層の有無…無し

河川との距離…〇〇川から〇.〇km程度

災害危険区域…無し

（２）災害危険区域等の該当の有無

災害危険区域等	該当の有無	区域等の名称
浸水想定区域	有	荒川浸水想定区域（水深3～5m）
土砂災害警戒区域	無	
土砂災害特別警戒区域	無	
土石流危険渓流	無	
急傾斜地崩壊危険箇所	無	
地すべり危険箇所	無	

（３）予測される災害の危険性

地震…液状化の可能性が高い区域のため、地震などにより、建物の沈下やライフラインの途絶のほか、窓ガラスの破損、園庭の地割れ、ブロック塀の崩落、外遊具の転倒

水害…〇〇川の氾濫による浸水、台風による窓ガラス破損 など

2 災害に関する情報の入手方法

（１）市町村から発令される避難情報の入手方法

緊急速報エリアメール・緊急速報メール、防災行政無線 など

(2) 災害に関する情報の入手方法

気象情報や洪水予報を、インターネットやテレビ放送、ラジオ放送等を活用して入手する。

停電時は携帯電話を活用して情報を入手することとし、それに備えて、予備バッテリー等を備蓄する。

3 避難を開始する時期、判断基準

火事…火災報知機が鳴動した場合

地震…地震発生時、机の下等に避難。

建物の内外で、大きな亀裂や傾きなどが発見されたとき。

水害…立地状況により、浸水の恐れがあるとき。

市の避難勧告（避難指示）が発令されたとき。

土砂…土砂災害（がけ崩れ、土石流、地すべり等）の前兆現象が確認されたとき。

市の避難勧告（避難指示）が発令されたとき。

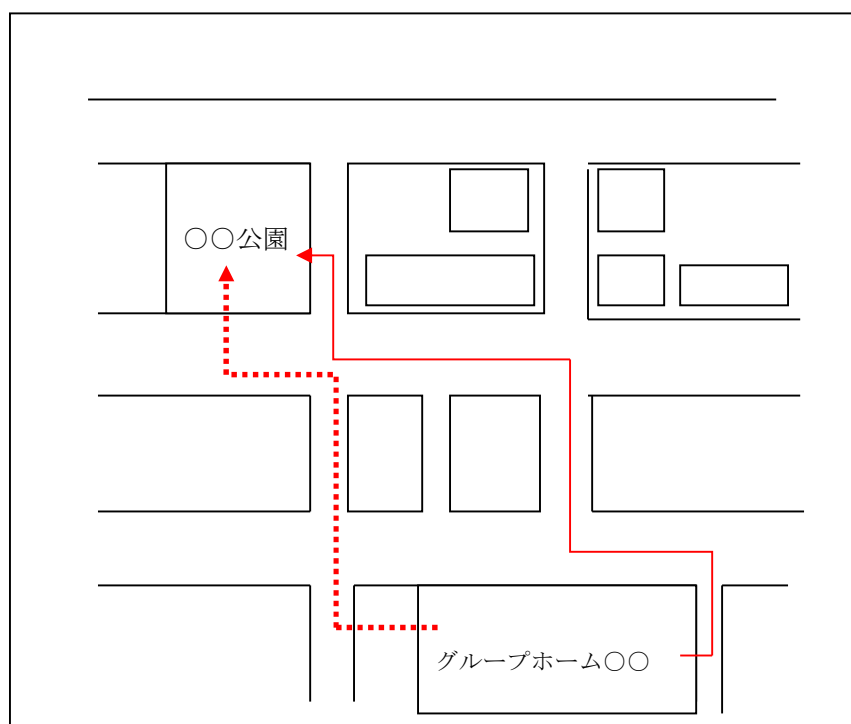
その他、状況等により自己判断する。

4 避難場所

災害の種類	地震	水害	土砂災害	火災
避難場所	〇〇公園	〇〇公園	〇〇公園	〇〇公園
所要時間	10分	15分	10分	10分
距離	800m	1.2km	800m	800m

5 避難経路

(1) 避難場所への避難経路



← 避難経路①

←..... 避難経路②

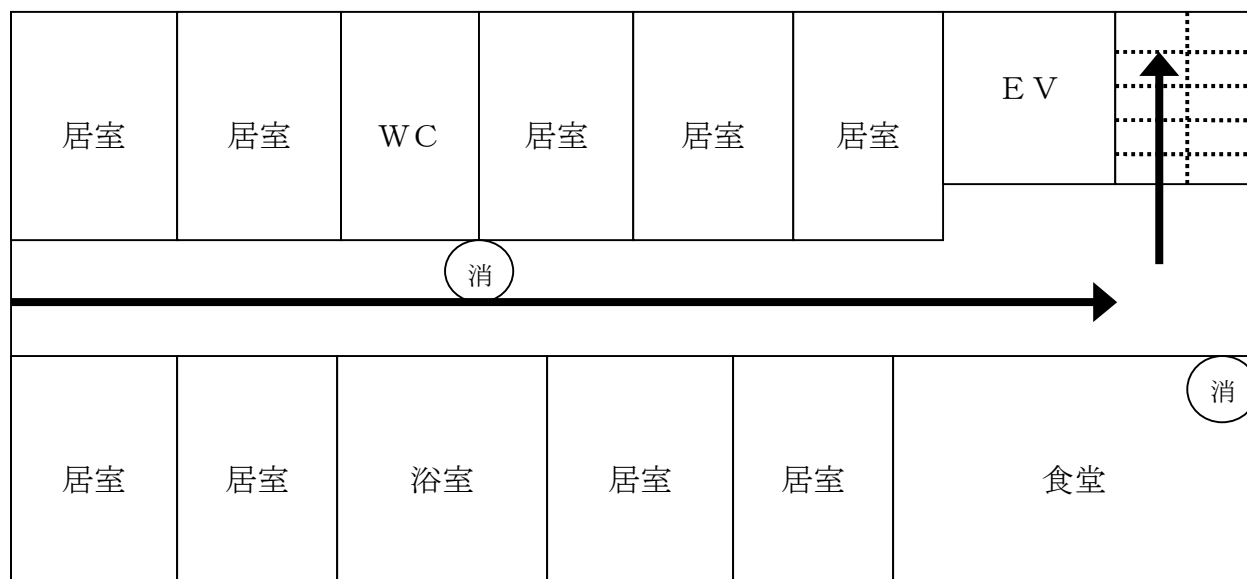
<留意事項>

避難経路①は、・・・。

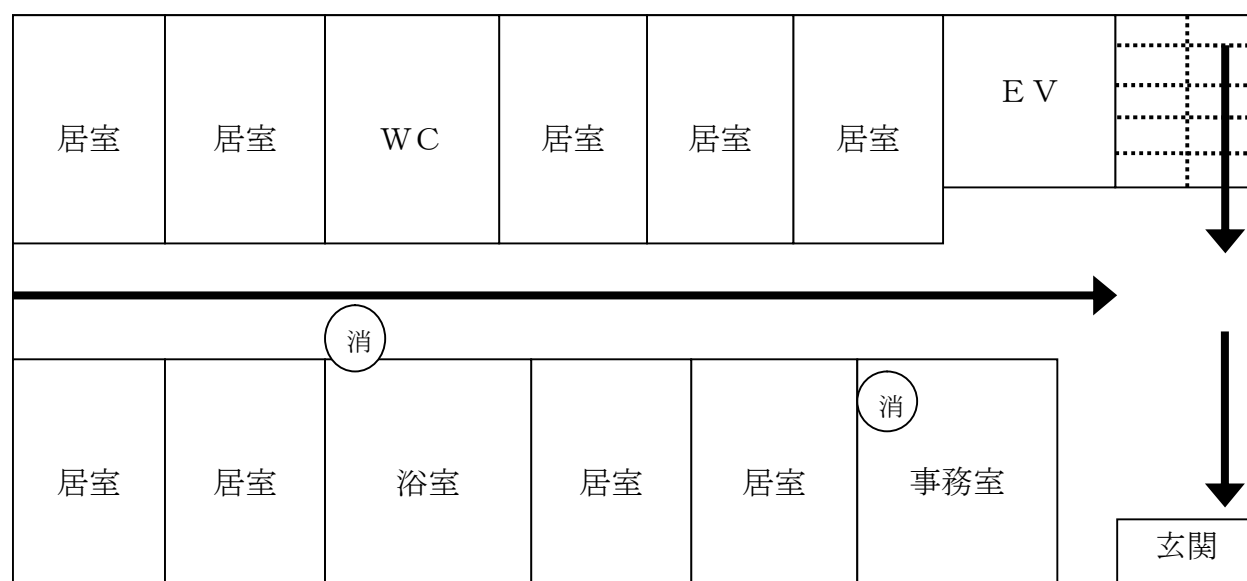
避難経路②は、・・・。

(2) 施設内の避難経路

2階



1階



消 消火器 ➡ 避難経路

6 避難方法

※利用者の状態ごとに避難するための方法を記載してください。

車椅子の利用者様は車椅子で避難。

歩行が可能な方は徒歩で避難。

7 災害時の人員体制、指揮系統

(1) 災害時の参集方法

職員参集基準

参集体制	参集基準	対象職員
警戒参集体制	① 地域に大雨、暴風、暴風雪、洪水警報が1以上発表されたとき ② 施設所在市町村内で震度5弱の地震が発生したとき	・総括責任者及び情報収集・連絡班の班長は施設に出勤すること
非常参集体制	① 地域に相当規模の災害の発生が予測され、その対策を要するとき ② 地域に災害が発生し、その規模及び範囲等から早急な対策を要するとき ③ 施設所在市町村内で震度5強以上の地震が発生したとき ④ その他、総括責任者が必要と認めるとき	・総括責任者及び各班の班長は施設に出勤すること ・その他の職員は、家族等の安全が確保され次第出勤すること

(2) 役割分担

役割分担表

班	任 務
情報連絡班	◎◎◎◎ (不在時の代行者 ××××) ・気象や災害の情報収集 ・職員への連絡、職員や職員家族の安否確認 ・関係機関との連絡調整 ・利用者家族への連絡 ・避難状況の取りまとめ
消火班	○○○○ (不在時の代行者 ●●●●) ・火元の点検、ガス漏れの有無を確認 ・発火の防止と発火の際の初期消火
救護班	◇◇◇◇ (不在時の代行者 ◆◆◆◆) ・負傷者の救出及び安全な場所への移動 ・応急手当及び病院などへの移送
避難誘導班	△△△△ (不在時の代行者 ▲▲▲▲) ・利用者の安全確認 ・施設、設備の被害状況確認 ・利用者への状況説明 ・利用者の避難誘導 ・利用者の家族への引渡し
応急物資班	▽▽▽▽ (不在時の代行者 ▼▼▼▼) ・食料、飲料水などの確保 ・炊き出し、飲料水の供給

地域班	☆☆☆☆（不在時の代行者 ★★★★★） ・地域住民、ボランティア団体及び近隣の社会福祉施設等への救援要請と活動内容の調整
-----	--

※あくまでも記載例ですので、各施設で検討の上作成してください。

8 食料、防災資機材等の備蓄

備蓄品リスト

分類	品名	数量	積算根拠	保管場所
食料等	米	○kg	1食○kg×○食	○○
	非常食	○袋	18人×○食	○○
	鍋	○個	—	○○
	茶碗			
	カセットコンロ			
	ポリ容器等（生活用水）			
医薬品等	医薬品			
	衛生器具（血圧計、体温計等）			
	衛生材料（おむつ等）			
情報機器	ラジオ			
	メガホン			
	携帯電話（充電器を含む）			
	無線機			
照明	懐中電灯			
	ローソク（ローソク台を含む）			
	携帯用発電機			
	電池			
暖房資機材	石油ストーブ			
	灯油			
	携帯カイロ			
	防災用マッチ			
	新聞紙			
移送用具	車いす			
	担架			
作業機材	スコップ			
	合板			
	のこぎり			
	釘・金槌			
	軍手			
	長靴			

避難用具	地図			
	テント			
	ビニールシート			
	毛布			
	ゴザ			
	ヘルメット			
	搬送用ゴムボート			
	ロープ			
	タオル			
	ビニール袋			
	下着			
	簡易トイレ			

※ 上記品目はあくまで例示ですので、各施設等で必要に応じた備蓄品リストを作成してください。

9 災害時の連絡先及び通信手段の確認

(1) 自治体等の連絡先

区分		機関名	電話番号	FAX番号	メールアドレス
行政機関	消防	() 消防署			
	警察	() 警察署			
	市	川口市役所	048-258-1110		
	県	埼玉県〇〇部〇〇課			
ライフライン	電気	〇〇電力〇〇営業所			
	ガス	〇〇ガス〇〇営業所			
	水道	〇〇市水道局			
	電話	NTT東日本〇〇支店			
協力機関	〇〇自治会	会長 〇〇さん			
	自主防災組織	〇〇さん			
	協力医療機関	〇〇病院			
	協力福祉施設	〇〇園			
取引先	給食関係	〇〇給食センター			
	設備関係	〇〇メンテナンス			

※あくまでも記載例ですので、各施設で検討の上作成してください。

10 防災教育及び訓練の実施

(1) 防災に関する研修

毎年〇月に全職員を対象に研修を実施する。

(2) 避難訓練の実施

毎年〇月に全職員を対象として地震を想定した避難訓練を実施する。

毎年〇月に全職員を対象として水害を想定した避難訓練を実施する。

毎年〇月に全職員を対象として火災を想定した避難訓練を実施する。

11 自衛水防組織の業務に関する事項（自衛水防組織を設置しない場合は記入不要）

別添「自衛水防組織活動要領」に基づき自衛水防組織を設置する。

自衛水防組織活動要領においては、以下のとおり訓練を実施するものとする。

毎年4月に新たに自衛水防組織の構成員となった従業員を対象として研修を実施する。

毎年5月に行う全職員を対象とした訓練に先立って、自衛水防組織の全構成員を対象として情報収集・伝達及び避難訓練に関する訓練を実施する。